

刊 行 に 当 た っ て

令和4年版小田原市統計要覧を刊行いたします。

本書は、小田原市の人口、経済、福祉、教育、文化など各分野の基礎的な統計資料を収録し、市勢の現況と推移を明らかにしようとするものです。

新型コロナウイルス感染症の影響により社会が急激に変化する今日、統計情報の役割はますます重要になっています。

本書が、行政機関はもとより、市民生活や事業活動の指針、学術研究などの基礎資料として、広くご活用いただければ幸いです。

編集に当たっては、できるだけ最新の資料を取り入れ、内容の充実に努めました。が、今後も皆様からご意見をいただき、改善していきたいと考えております。

終わりに、本書の刊行に当たり、貴重な資料をご提供いただきました関係機関の皆様に、深く感謝申し上げます。

令和5年3月

小田原市長 守屋輝彦

利 用 上 の 注 意

1 資料は特に頭注等に断りのない限り、年号は昭和、平成又は令和を示し、何年とあるものは暦年間（1月から12月）、何年度とあるものは会計年度（4月から翌年3月）、何年何月何日とあるものは、その期日現在を示します。

2 利用者の利便性を考慮して、資料の出所及び表中の説明を要する個々の事項は、脚注に掲げてあります。

なお、工業統計調査及び商業統計調査とあるものは、それぞれ神奈川県工業統計調査報告・商業統計調査報告から転載したもので、経済産業省が公表する数値とは相違する場合があります。

3 統計表中の符号の用法は、次のとおりです。

- 「－」…………… 皆無又は定義上該当数字がないもの
- 「…」…………… 数字が得られない（確認できない）もの
- 「X」…………… 数量が少ないので特に秘した
- 「△」…………… 減 少
- 「0」…………… 四捨五入によりゼロになった数値

ここに掲載されているデータは「小田原市ホームページ」(<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/>) から PDF 形式でダウンロードできます。